

# 次世代がん治療推進専門家養成プラン

記により講義を行いますので、学生、教職員の方、多数ご来聴下さい。聴講は自由です。

記

## Psychology: Introduction 「精神腫瘍学特論」

6月30日(月)(担当:清水)	抑うつ・不安および自殺とその対応
7月1日(火)(担当:小川)	せん妄とその対策
7月2日(水)(担当:野口・松島)	終末期の精神医学的問題
7月4日(金)(担当:大西)	家族と遺族のケア

1時限:18:30-19:50 2時限:19:50-21:10

質疑応答 21:10-21:30

M&Dタワー11F 大学院講義室3

### 概要:

精神腫瘍学の意義に始まり、がん患者のストレス、コーピング・スタイル、精神症状でもよく認められる不安・抑うつ診断と治療、絶望感や自殺の問題とその対応、せん妄の診断とその対策、がん患者の家族に対する理解や対応、遺族のケア、終末期の患者のスピリチュアリティや尊厳の問題など、症例を上げながら解説し、患者を包括的、全人的に診療していく姿勢を身につけていただく。

### 科目担当責任教員:

松島 英介 本学大学院医歯学総合研究科 心療・緩和医療学分野 教授

### 科目担当教員:(講義順)

清水 研 国立がん研究センター中央病院精神腫瘍科 科長

小川 朝生 国立がん研究センター東病院  
臨床開発センター精神腫瘍学開発分野 ユニット長  
緩和医療科・精神腫瘍科 科長

野口 海 メンタル・コンシェルジュ 代表  
慶應義塾大学大学院政策メディア研究科 准教授

大西 秀樹 埼玉医科大学国際医療センター精神腫瘍科 教授

【問い合わせ 大学院教務第一掛 ☎4676】